

モモ褐さび病

英名 : Brown rust

学名 : *Tranzschelia discolor* (担子菌類)



感染葉(表に黄色の斑点を生じる)



葉裏(黄色で縁取られた茶色の胞子が形成される)



被害果実

生態と防除

発症部位 : 葉、果実

発生の経過 : 1. 伝染源 … 枝病斑
2. 発生消長 … 枝で越冬し、翌春病斑を形成して夏胞子を生じ、風で飛散して伝染を繰り返す。まれに果実にも感染する。

防除 : 4月下旬から5月に2～3回薬剤散布を行う。